詳細設計書

- 詳細設計書
 - 1. テーブル設計
 - タスクテーブル tasks
 - 2. ER図
 - 3. 内部設計
 - 3.1. タスク一覧画面[SCR-01]
 - バインディング
 - 内部設計
 - 3.2. タスク登録画面[SCR-02]
 - バインディング
 - 内部設計
 - 3.3. タスク編集画面[SCR-03]
 - 画面イメージ
 - バインディング

1. テーブル設計

タスクテーブル tasks

◆ Todoタスクに関する情報が格納されたテーブル

No.	カラム名	属性 名	概要	データ型	Not Null	Default	Example	備考
1	id	タス クID	サロゲート キー	bigint	•	自動発 番	1	
2	title	タイトル	タスクのタ イトル	varchar	•		タイトル	
3	created_at	作成 日時	レコード作 成日時	datetime	•		2022-01- 01 00:00:00	
4	updated_at	更新日時	レコード更 新日時	datetime	•		2022-01- 01 00:00:00	

2. ER図

ta	asks
id	bigint
title	verchar
datatime	created_at
datetime	updated_at

3. 内部設計

3.1. タスクー覧画面[SCR-01]



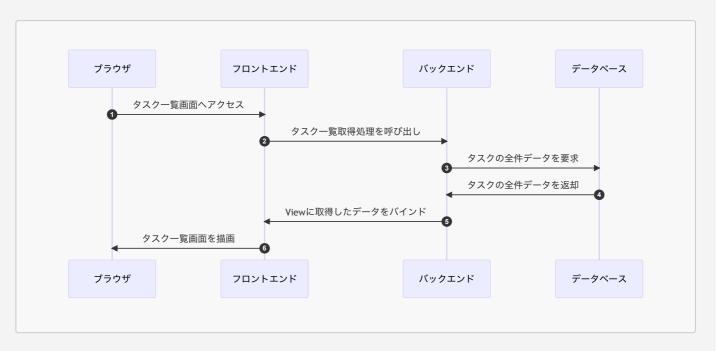
バインディング

識別番号	データソース	フォーマット	備考
1	tasks.title		
2	tasks.id	以下のリンク形式に加工する 表示値:編集 URL:/tasks/:id/edit HTTPメソッド: POST	タスク編集画面へリンク
3	tasks.id	以下のボタン形式に加工する 表示値:削除 URL:/tasks/:id/ HTTPメソッド: DELETE	
4		以下のボタン形式に加工する 表示値:追加 URL:/tasks/new HTTPメソッド:GET	タスク登録画面へリンク

内部設計

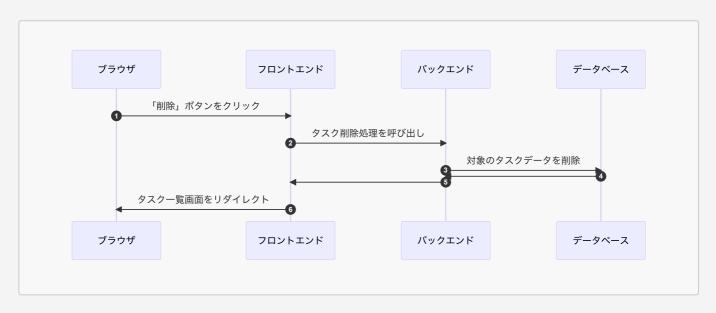
▼ タスク一覧取得処理

タスク一覧画面が描画される際にCallされる処理。

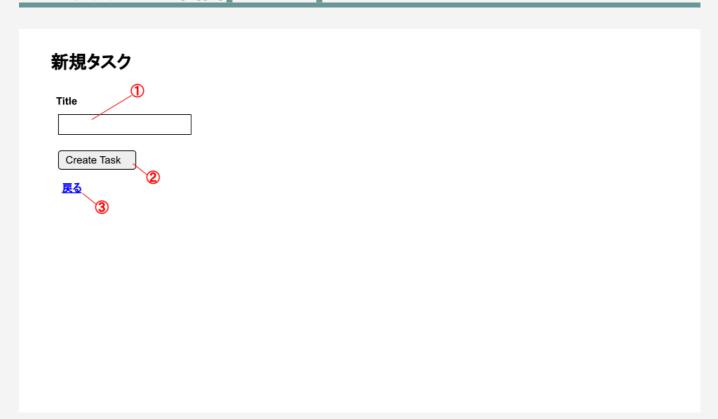


▼ タスク削除処理

③のボタンがクリックされた際にCallされる処理。



3.2. タスク登録画面[SCR-02]



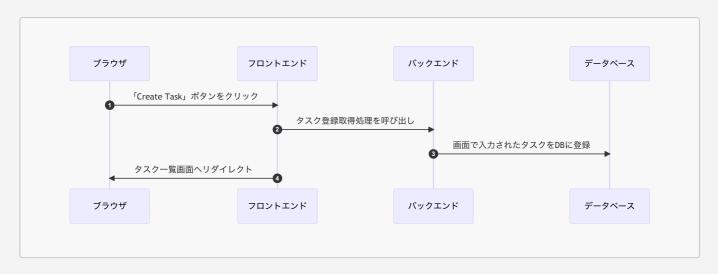
バインディング

識別番号	データソース	フォーマット	備考
②		以下のボタン形式に加工する 表示値: Create Task URL: /tasks HTTPメソッド: POST	
3		以下のリンク形式に加工する 表示値: <mark>戻る</mark> URL:/tasks HTTPメソッド:GET	

内部設計

▼ タスク登録処理

②のボタンがクリックされた際にCallされる処理。



③ タスクデータ INSERT情報

テーブル 名	カラム名	登録値	Example	備考
tasks	id	自動発番	1	
tasks	title	画面で入力されたタスク名の 値	hogehoge	
tasks	created_at	登録処理実行日時	2022-01-01 00:00:00	
tasks	updated_at	登録処理実行日時	2022-01-01 00:00:00	

3.3. タスク編集画面[SCR-03]

画面イメージ

タスク編集



バインディング

識別番号	データソース	フォーマット	備考
①	tasks.title		
②	tasks.id	以下のボタン形式に加工する 表示値: Upadate Task URL: /tasks/:id HTTPメソッド: POST	
3		以下のリンク形式に加工する 表示値:戻る URL:/tasks HTTPメソッド: GET	